

## TOWISE Ver1.2.3 アップデート機能一覧

所属	機能	種別	アップデート内容
測量基本	測量文字編集	改良	「引き出し」配置モードで測点/辺/地番に関する文字を選択したとき1点目の座標入力部(P0)に座標値を自動的にセットする機能を追加しました。
測量基本	トラバース計算全般	修復	器械/後視から自動算出する方向角の算出方法を、条件の「座標丸め」を考慮した座標を利用して方向角を算出するように修復しました。
測量基本	3次元結合/3次元閉合トラバース計算	修復	標高補正量の算出を条件の「誤差補正方法」の条件にしたがって算出するように修復しました。
測量基本	3次元トラバース全般	修復	計算書上の「高低角」の丸めが「計測水平角丸め」を参照しているのを「計測鉛直角丸め」を参照するように修復しました。
測量基本	3次元トラバース全般	修復	計算書上の「器械高/目標高」の丸めが「計測標高丸め」を参照しているのを「計測器械・目標高丸め」を参照するように修復しました。
測量基本	3次元結合/3次元閉合トラバース計算	修復	計算書上の「 $X \cdot Y \cdot Z$ 」のZ値がCAMBASと符号が反転しているのを同じ符号になるように修正しました。 計算書上の表記の問題であり、内部計算には一切関係ありません。本修復で計算結果が変わることはありません。
測量基本	観測データ受信	修復	観測データ受信した結果作成される各手簿において、1対回以上の観測を行ったデータを取り込んだ際に、鉛直が半対回であっても1対回分の鉛直を取込み手簿を作成していた件を修復しました。 (多角観測手簿/細部観測手簿/基準点観測手簿/基準点検手簿)
測量基本	観測データ受信	修復	受信方法を「RS-232C」とした場合で存在しないCOMポートを指示した場合に延々と「通信ポートが開けません」のメッセージが出る件を修復しました。
測量基本	境界点成果表	修復	開放型の画地を指定して境界点成果表を作成すると、最後の点間の距離・方向角が0になる件を修復しました。
測量基本	分筆地積測量図	修復	残地を指定しても、公簿・地目が参照されない件を修復しました。
測量基本	測点情報の表示	修復	測点情報(ポップアップ)が、画面からハミ出してしまう場合がある件を修復しました。

2007年3月

(株)ニコン・トリンプル